

ALWAYS 三丁目の夕日 (2005)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファミリー コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 133分

初公開日 2005/11/05

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

携帯もパソコンもTVもなかったのに、
どうしてあんなに楽しかったのだろう。

【解説】

西岸良平の人気コミック『三丁目の夕日』を映画化した人情ストーリー。誰もが明るい未来を信じていた昭和30年代の東京下町を舞台に、個性豊かな人々が織りなす心温まる人間模様を綴る。広大なロケセットに加え、「ジュブナイル」「Returner リターナー」の山崎貴監督が得意のVFX技術を駆使し、当時の街並み・風俗をリアルに再現。

昭和33年、東京下町の夕日町三丁目。ある日、鈴木則文が営む自動車修理工場・鈴木オートに、集団就職で上京した六子がやってくる。しかし、思い描いていたイメージとのギャップに、少しがっかりした様子。その鈴木オートの向かいにある駄菓子屋の店主で、しがない小説家の茶川竜之介。彼はひよんなことから、一杯飲み屋のおかみ・ヒロミのもとに連れてこられた身寄りのない少年・淳之介の世話をすることになるのだが…。

【クレジット】

監督

山崎貴

製作

高田真治

亀井修

島谷能成

平井文宏

島本雄二

西垣慎一郎

中村仁

島村達雄

高野力

エグゼクティブプロデューサー

阿部秀司

奥田誠治

プロデューサー

安藤親広

高橋望

守屋圭一郎

原作

西岸良平

『三丁目の夕日』
(小学館ビッグコミックオリジナル連載)

脚本	山崎貴 古沢良太		
撮影	柴崎幸三		
美術	上條安里		
編集	宮島竜治		
音響効果	柴崎憲治		
音楽	佐藤直紀		
主題歌	D-51	D-51	『ALWAYS』
VFX	山崎貴		
照明	水野研一		
録音	鶴巻仁		
装飾	龍田哲児		
VFXディレクター	渋谷紀世子		
制作プロダクション	ROBOT	ROBOT COMMUNICATIONS INC.	
助監督	川村直紀		
出演	吉岡秀隆 堤真一 小雪 堀北真希 三浦友和 もたいまさこ 薬師丸ひろ子 須賀健太 小清水一揮 マギー 温水洋一 小日向文世 木村祐一 ピエール瀧 神戸浩 飯田基祐 麻木久仁子 奥貫薫 石丸謙二郎 松尾貴史 小木茂光 益岡徹	Koyuki Pierre Taki	茶川竜之介 鈴木則文 石崎ヒロミ 星野六子 宅間史郎 大田キン 鈴木トモエ 古行淳之介 鈴木一平 精肉店・丸山 自転車屋・吉田 川渕康成 電気屋 氷屋 郵便配達 中島巡查 宅間の妻 古行和子 静夫 不動産屋 秘書・佐竹 劇場支配人 (特別出演)